

平成28年度 事務事業評価シート

事務事業名	住宅改修給付					所管	福祉部 高齢福祉課	
	行政計画	事業NO.	174	計画事業名	高齢者住宅改修給付	事業の開始・終了年度		
長期総合計画体系	[基本目標] Ⅲ-1. 健康づくりと、自立生活を支える基盤づくり					[事業開始] 平成12年度		
	[小 柱] (4)高齢者の地域での包括的な支援の仕組みづくり					[終了予定] - 年度		
	[施 策] ④居住環境の向上							
根拠法令等	要綱	[法令等名]	台東区高齢者住宅改修給付事業実施要綱					
事業対象	日常生活に困難がある、または動作に相当の時間がかかり、これを改善するために住宅改修が必要と認められる高齢者							
事業目的	高齢者の居住する住宅を改修することで、転倒防止、動作の容易性の確保、介護の軽減等を図り、もって高齢者の福祉を増進する。							
事業内容	<p>申請に基づき、必要と認められる者に対し、以下の工事費用の一部を助成する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 住宅改修予防給付: 手すりの取付、段差解消、床材変更、等 住宅改修設備改修給付: 浴槽の取替え、流し台・洗面台の取替え、便器の洋式化 住宅改修設備等新設給付: 浴槽の新設、流し台・洗面台の新設・洋式便器の新設、1階床の新設、階段昇降機の新設 <p>※給付種別に応じて、要介護2以上等の要件あり 自己負担1割(限度額あり) 工事前に申請したもののみ対象</p>							
委託の有無	なし	委託内容						
補助金の有無	都							
事務事業の 実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (29年度)	25年度	26年度	27年度	
	活動指標	住宅改修給付助成件数	件	140	141	138	160	
		住宅改修新設給付助成件数	件	30	7	10	12	
	成果指標	改修による生活の質向上者数	人	140	136	130	148	
		決算額 (単位:千円)				25,134	25,649	27,415
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)				4,830	8,700	11,661
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				27	27	28
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				25,107	25,623	27,388
		総経費				29,964	34,350	39,077
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				0	0	0
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				12,543	12,812	13,693		
一般財源(区負担額)				17,421	21,538	25,384		
前回評価から改善した事項	区民からの相談に迅速に対応できるよう、担当者ごとの担当地区をわかりやすく再編した。							
評価の 視点	評価	評価の理由						
	必要性	3	住み慣れた地域でできる限り暮らし続けることを希望する高齢者は多い。そのため、自宅を改修することにより在宅生活を側面から支援する本事業に対するニーズは、引き続き高い。					
	効率性	3	利用者が効率的に給付申請できるよう、介護保険制度の住宅改修給付を併用して申し込む場合は、受付窓口を一元化している。					
	手段の適切性	3	工事前および工事後に本人や自宅の状況を確認し、必要な工事が適切に行われているか確認している。					
目的達成度	4	申請件数は増加傾向にあり、住み慣れた自宅での生活が継続できるよう高齢者の居住する住宅を改修することで、居住環境向上が図られている。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
高齢者人口は今後も増加が見込まれているため、引き続き本事業を実施し、安全で安心できる居住環境づくりを支援していく。						維持		